聖日礼拝プログラム

司会者 渡邉貞雄師　奏楽者 渡邉頼子師

讃　美	新393	献げまつりし	ー　同
主の祈り			ー　同
讃　美	新430	われ主に従いまつらん	ー　同
交　読	詩　篇	107：1～22	ー　同
祈　祷			司会者
報　告			司会者
聖　書	使　徒	21：1～40	司会者
説　教	「捕らえられるパウロ」		渡邉貞雄師
献　金	新301	わが行く道いついかに	小坂栄子姉
頌　栄	新　63	父、御子、御霊の	(起立) ー同
祝　祷			渡邉貞雄師

受＝岡山姉／操＝真理姉／A＝中川姉／報＝牧師

今週のみことば

「…私は主イエスの名のためなら、エルサレムで縛られるだけでなく、死ぬことも覚悟しています。」

使徒の働き二一・一三

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG松阪キリスト教会
TEL 0598（29）1780　主任牧師 渡邉貞雄
FAX 0598（29）1791　牧師 渡邉頼子
URL http://matukyo.com
Email sadao@mctv.ne.jp

2024年6月9日 VOL48-23 No.2484

ご報告・消息欄

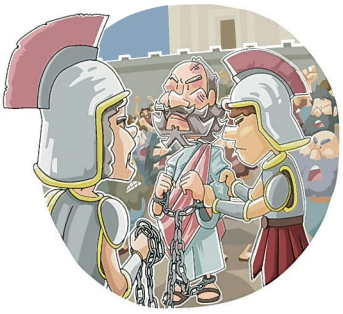
▼ 暦の上で明日の10日(月)は、「入梅」(にゅうばい) とのこと。以前は田植えの日取りを決める、大切な目安だったと言われています。

「彼らは主の家に植えられ、私たちの神の大庭で花を咲かせます」
(詩篇92：13)

▼ 本日、中部教区・祈りのネットワーク(CCPN)誌6月号が発行されました。お手元において覚えてお祈りください。

▼ 今日も「使徒の働き」からの学びとなります。パウロの伝道旅行地図もP3にありますのでご参照ださい。

▼ 大部暑くなり、この夏もコロナ感染に心しつつ風通しと冷房に考慮した礼拝を進めます。



にれはみ

２０２４年６月２日
聖　日　礼　拝
使徒１７：１６～３４
「アテネでの宣教」
説教　渡邉貞雄師

今日は第二回伝道旅行のアテネの町での出来事です。ここは①アテネの町で（１６～２１）、②アレオパゴスの真ん中で（２２～３１）、③アテネの人々の反応（３２～３４）と整理することが出来る。

Ⅰ、偶像に満ちた町

アテネはギリシャ哲学の中心地、パウロが一人でこの町に踏み入った。町は偶像に満ち、パウロは「心に憤りを覚えた」（６）。ある聖書は「彼の霊が彼の中でいきり立っていた」となっている。彼は霊的な挑戦を感じ、その思いと悲しみで、心が揺さぶられるようであった。

「道を通り過ぎながら」（２３）、至る所に「知られざる神」と言う偶像の祭壇や像があった。さらにアテネの人々は、いつも新しい教えや珍しい耳慣れしない話題を好んでいた（１９～２１）。現代にも似た心があるのではないだろうか。

Ⅱ、アレオパゴスの中央で

アテネの新しいことに飢えた人々に、パウロはアレオパゴスで説教した。ここには町の行政、裁判、文化、教育、道徳を施策する評議会があった。

その向かい側には、アクアポリスの丘とパルテノン神殿（守護神、女神）があった。パウロはここで天地を創造された万物の神（２５）を、強くは非難することなく丁寧に熱心に人々に説教した。

私たちの祖国でも真実に神を求める人々に、配慮と熱心な心で福音を示していきたい。

Ⅲ、アテネの人々の反応

アテネの人々は復活の話しを嘲笑した。しかし少数の裁判官、女性などが信仰に入った（３２～３４）。

総括するとパウロのアテネ伝道は、成功したとは言えず不発で失敗だった。しかしやがてこの一握りの救われた人々が、西方のヨーロッパの宣教の足がかり（土台）となった。

この命と息と万物をお与えになった神を覚え、無知で愚かな時代を見過ごされた愛の神を覚えよう（２５、３０）。またすべての人に悔い改めと復活の信仰のグッドニュースを語ろうではないか。

パウロ宣教の旅

回数	時期	主な訪問地
一回目	47～48年	キプロス島・ガラテヤ・アタリヤ
二回目	50～52年	トロアス・フィリピ・テサロニケ・ベレヤ・アテネ・コリント・カイザリア
三回目	53～56年	エペソ・トロアス・フィリピ・テサロニケ・コリント
ローマ送還	59～60年	ロードス島・クレタ島・マルタ島・シラクサ・ローマで収監

◎祈祷会6/5(水)　ピリピ3：9
頼子師　「神から与えられる義」

「義」とは、普通に考えるならば「人として守るべき正しい道」と言えるであろう。しかしここで言う義とは何でなく、何であるのだろうか。

パウロは旧約の律法を想起していたであろうが、これができた、できなかった、これをした、しなかったと言う正しさによる、キリストを抜きにした「自分の義」ではないと言う。

義とはキリストを救い主と信じることによって神から与えら、結ばれてた、正された、神との正しい関係なのであると言う。

この恵みを握って楽しみつつ、私たちは天のみくにへ帰っていくのである。決して自分の義によってではなく。

「今後の集会予定／教会情報」

◎6/12(水) 祈祷会 (ZOOM) (PM7:00)
◎6/15(土) 清 掃 奉 仕 (AM9:30)
◎6/16(日) 楽しい組会 (AM10:00)
◎6/16(日) 聖 日 礼 拝 (AM11:00)

◆ 祈 祷 会 (司) 真 理 姉 (説) 渡 辺 師

● 来週礼拝 使徒２２：１～２９
● 主　　題 「救いの証しの機会」

定 期 集 会 の ご 案 内

◇楽しい組会（日）午前10：00～10：45
◇聖 日 礼 拝（日）午前11：00～12：00
◇早天祈祷会（火土）朝６：30～ ７：00
◇祈　祷　会（水）午後７：00～ ８：15

来　週　の　奉　仕　者

◎ 礼 拝 司 会	中 川 兄
◎ 礼 拝 奏 楽	頼 子 師
◎ 礼 拝 献 金	山 口 姉
◎ 受　　付	幸 子 姉
▽ 教 会 学 校	随　時
▽ ヤ ン グ	随　時
▽ さー来る①	当　日
▽ さー来る②	当　日
▽ さー来る③	当　日
▽ 昼 食 当 番	な　し
▽ アッシャー	中 西 兄
▽ ＳＳ入力	中 川 姉
▽ ＰＰＴ操作	中 川 姉

《《《２０２４年 松阪教会スローガン 「新しいぶどう酒を心に！」》》》
「新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れます。…両方とも保てます。」マタイ９：１７

礼拝の心得

①聖書のヨハネ４：２４に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
②始まる時間と５分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けま しょう。
⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師（教会）に連絡をしましょう。